

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場会社名 株式会社クリエイトSDホールディングス
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財経部長 (氏名) 山崎哲也
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東
 TEL 045-914-8241
 平成25年2月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
25年5月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	90,461	7.9	4,903	8.5	5,083	8.6	3,024	15.7
	83,811	11.2	4,519	4.3	4,679	4.5	2,614	6.0

(注)包括利益 25年5月期第2四半期 3,024百万円 (15.6%) 24年5月期第2四半期 2,615百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
25年5月期第2四半期	円 錢 135.78	円 錢 —
24年5月期第2四半期	117.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年5月期第2四半期	百万円 70,030	百万円 38,257	% 54.6
24年5月期	68,030	35,900	52.8

(参考)自己資本 25年5月期第2四半期 38,257百万円 24年5月期 35,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年5月期	円 錢 —	円 錢 20.00	円 錢 —	円 錢 30.00	円 錢 50.00
25年5月期	—	20.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益				
通期	百万円 183,403	% 8.0	百万円 9,725	% 6.6	百万円 10,005	% 6.0	百万円 5,572	% 15.5	円 錢 250.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、(添付資料)4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	22,273,114 株	24年5月期	22,273,114 株
25年5月期2Q	— 株	24年5月期	— 株
25年5月期2Q	22,273,114 株	24年5月期2Q	22,273,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成25年1月15日に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。説明内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12
(2) 仕入実績	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等の影響から回復の動きが見られたものの、欧州の経済不安など海外景気に対する不安感による円高等から、景気の先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、他業種からの大衆薬販売への参入、競合他社の出店や価格競争の激化などにより、依然厳しい環境がつづいております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業、デイサービス事業を展開しております。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、品揃えの見直しと改善、接遇の更なる向上と薬剤師及び登録販売者による専門性の強化により、顧客満足度の向上に継続して取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、17店舗の出店を行いましたが、一方で、スクラップアンドビルト及び契約期間満了により3店舗の閉鎖を行いました。

<調剤薬局事業>

調剤薬局事業につきましては、地域医療機関との密接な関係を築くことにより処方箋応需枚数の増加を図っております。さらに、老人ホーム等の介護施設に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬指導」は、連携施設数を36施設へ拡大（前期末比7施設増）して実施してまいりました。

新規出店につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局11店舗を開設いたしました。

<有料老人ホーム事業>

有料老人ホーム事業につきましては、入居希望者のニーズにあった価格体系の改訂等、環境の変化に対応し、サービスの向上を図っております。

<デイサービス事業>

デイサービス事業につきましては、要支援・要介護の方の介護予防を目的として、筋力トレーニングや認知症予防トレーニングなどを行う機能訓練型デイサービスセンターの多店舗化を図り事業拡大を目指しております。

新規出店につきましては、2施設を開設いたしました。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業では368店舗、調剤薬局事業では調剤専門薬局22店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局50店舗の合計72店舗、有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム2施設、デイサービス事業では26施設となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は90,461百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は4,903百万円（前年同期比8.5%増）、経常利益は5,083百万円（前年同期比8.6%増）、四半期純利益は3,024百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は70,030百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,999百万円増加いたしました。主な要因は、有価証券が5,000百万円減少したものの、現金及び預金が5,237百万円、商品が928百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴い有形固定資産が875百万円増加し

したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は31,773百万円となり、前連結会計年度末に比べて356百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等が667百万円減少、ポイント引当金が408百万円増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は38,257百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,356百万円増加いたしました。主な要因は、配当金668百万円による減少及び四半期純利益3,024百万円を計上したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は16,873百万円となり、前連結会計年度末に比べて237百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は2,832百万円（前年同期比1,153百万円の収入増）となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益5,066百万円、減価償却費1,016百万円、ポイント引当金の増加408百万円、法人税等の還付額258百万円、たな卸資産の増加822百万円及び法人税等の支払額3,114百万円等の結果であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は1,907百万円（前年同期比99百万円の支出減）となりました。これは主に出店に伴う有形固定資産の取得による支出1,357百万円及び建設協力金の長期貸付けによる支出400百万円等の結果であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は688百万円（前年同期比363百万円の支出減）となりました。これは長期借入金の返済20百万円及び配当金の支払668百万円の結果であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成24年7月9日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	7,635	12,873
売掛金	3,252	3,203
有価証券	9,000	4,000
商品	14,965	15,893
その他	4,925	4,889
貸倒引当金	△8	—
流动資産合計	39,770	40,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,476	7,066
土地	3,536	3,630
その他（純額）	2,185	2,376
有形固定資産合計	12,198	13,073
無形固定資産	316	369
投資その他の資産		
長期貸付金	6,318	6,632
敷金及び保証金	6,154	6,247
その他	3,297	2,882
貸倒引当金	△24	△34
投資その他の資産合計	15,745	15,728
固定資産合計	28,260	29,171
資産合計	68,030	70,030
負債の部		
流动負債		
買掛金	22,209	22,405
未払法人税等	2,793	2,126
賞与引当金	144	124
役員賞与引当金	113	43
ポイント引当金	811	1,220
その他	4,007	3,761
流动負債合計	30,079	29,682
固定負債		
退職給付引当金	172	255
その他	1,877	1,835
固定負債合計	2,050	2,091
負債合計	32,129	31,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	33,960	36,316
株主資本合計	35,895	38,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	5
その他の包括利益累計額合計	5	5
純資産合計	35,900	38,257
負債純資産合計	68,030	70,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	83,811	90,461
売上原価	61,723	66,532
売上総利益	22,087	23,929
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	760	1,220
給料及び手当	6,450	7,083
賞与引当金繰入額	109	108
役員賞与引当金繰入額	33	40
退職給付費用	99	104
減価償却費	959	983
地代家賃	3,616	3,886
その他	5,540	5,598
販売費及び一般管理費合計	17,568	19,026
営業利益	4,519	4,903
営業外収益		
受取利息	60	65
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	39	39
その他	64	78
営業外収益合計	165	184
営業外費用		
支払利息	3	2
貸倒引当金繰入額	—	0
その他	1	0
営業外費用合計	4	3
経常利益	4,679	5,083
特別利益		
補助金収入	21	—
その他	0	—
特別利益合計	22	—
特別損失		
会員権評価損	—	9
店舗閉鎖損失	—	6
固定資産除却損	18	0
固定資産圧縮損	21	—
その他	1	0
特別損失合計	42	16
税金等調整前四半期純利益	4,659	5,066
法人税等	2,044	2,042
少数株主損益調整前四半期純利益	2,614	3,024

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
四半期純利益	2,614	3,024

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,614	3,024
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	2,615	3,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,615	3,024
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,659	5,066
減価償却費	993	1,016
負ののれん償却額	△39	△39
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1	0
賞与引当金の増減額（△は減少）	△0	△19
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△69	△69
ポイント引当金の増減額（△は減少）	60	408
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	△2	—
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△930	82
受取利息及び受取配当金	△61	△66
支払利息	3	2
売上債権の増減額（△は増加）	△183	49
たな卸資産の増減額（△は増加）	△490	△822
仕入債務の増減額（△は減少）	△95	196
その他	27	△121
小計	3,869	5,683
利息及び配当金の受取額	4	6
利息の支払額	△3	△2
法人税等の支払額	△2,708	△3,114
法人税等の還付額	516	258
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,678	2,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,357	△1,357
無形固定資産の取得による支出	△29	△124
長期貸付けによる支出	△395	△400
長期貸付金の回収による収入	297	322
出店仮勘定による支出	△416	△306
その他	△104	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,006	△1,907
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△49	△20
配当金の支払額	△1,002	△668
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,051	△688
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,379	237
現金及び現金同等物の期首残高	15,463	16,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,084	16,873

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成24年11月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成23年11月30日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成24年11月30日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えされることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成24年11月30日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①事業別売上実績

当第2四半期連結累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
ドラッグストア事業		
医薬品	15,944	105.7
化粧品	14,871	105.8
食料品	32,595	112.2
日用雑貨品	16,877	105.4
その他	5,827	97.6
小計	86,117	107.4
調剤薬局事業	3,739	117.4
有料老人ホーム事業	328	96.0
デイサービス事業	276	275.6
合計	90,461	107.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地区別売上実績

当第2四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

地区別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
神奈川県	50,836	60.6	55,127	60.9
東京都	11,788	14.1	12,737	14.1
静岡県	12,694	15.1	13,552	15.0
千葉県	3,251	3.9	3,804	4.2
その他	5,239	6.3	5,239	5.8
合計	83,811	100.0	90,461	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
ドラッグストア事業		
医薬品	9,849	103.2
化粧品	9,740	107.3
食料品	28,060	114.8
日用雑貨品	12,327	103.3
その他	4,480	94.4
小計	64,458	107.9
調剤薬局事業	2,429	122.7
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
合計	66,888	108.4

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。